

ホームページ作成サービスを活用し「お茶文化」の発信力を強化

2020年02月14日 | 株式会社中村米作商店



創業130年の中村米作商店は、日本茶の販売からお茶のある暮らしの提案まで行っている。「茶箱」を通じてお茶という文化を広めるにあたり、深く細やかな情報を発信したいとの思いから、自らホームページを制作できる「Wix」を使った情報発信を開始。



創業130年の当店は、お茶屋を通じてお客様に笑顔と幸せをお届けできるように、日々精進しています。定期開催している当店茶蔵を利用した「茶蔵市」での販売イベントや、各種ワークショップもご好評いただいております。

【課題】ホームページはあったが、使い勝手に不満

現代では、急須でお茶を沸かすという文化は衰退しています。そんな中、活躍の機会が減ってしまった「茶箱」。私には、そんな「茶箱」を通じてお茶という文化を広めたいという思いがあります。しかし、従来のホームページでは提供できる情報が限られている。そこで、より深掘りした情報を発信するために専用のホームページを作ることになりました。



【導入】コスト、クオリティ、ハードルの低さをすべてを満たしていた

「Wix」は静岡商工会議所からの紹介で知りました。実は、最初はあまり導入に乗り気ではありませんでした。まさか、自分で簡単に、低コストで、デザイン性の高いホームページを作ることができるなんて思っていなかったからです。しかし、実際に Wix を使用して作られたホームページを見た時、そのクオリティの高さに驚きました。さらに自分でもインターネットで Wix の情報を集め、「これならできそうだ」と感じ導入しました。わからないことがあればサポートセンターを利用することができ、実際にメールで問い合わせると迅速に回答をもらうことができたので困ったことはありません。今回の導入に際しては、IT 導入補助金を活用しました。この補助金で、導入後の研修受講料も賄うことができました。

【効果】ホームページ運営にかかる時間が大幅に短縮



以前は、ブログ記事を作成するのにかなりの時間がかかっていました。それが、Wix 導入後は操作が直感的でわかりやすいため、およそ半分ほどの時間で済むようになりました。現時点では、特段目立った売上効果は出ていませんが、PR したいイベントの告知やブログの更新がタイムリーにできるようになり、効率化を図ることができています。

【展望】IT ツールで余裕を生み出すことが事業の発展につながる

Wix の導入により、今まで当たり前だと思っていた仕事をアプリの活用によって大きく効率化することができる、ということがわかりました。ここで生まれた時間を、「茶箱」の PR や店舗拡大などについて検討する時間に充てていくつもりです。また、会計処理に関してもクラウド化を図りたいと考え、つい最近ですが「マネーフォワード」を導入しました。すべてのきっかけは、静岡商工会議所へ相談したことでした。もし経営に関するお悩みをお持ちであれば、ぜひ静岡商工会議所へ相談してみることをお勧めします。自分では気づかなかった切り口で解決策を提案してもらえそうです。

社名：株式会社中村米作商店

HP：<https://www.cha-nakamura.jp/>

創業：明治 10 年

所在地：静岡県静岡市清水区西久保 531

資本金：1,000 万円

従業員：3 人

役員：代表取締役 中村光年

事業内容：日本茶の販売からお茶のある暮らしの提案



ここからアプリの事例ページはこちら

【支援者】問題の本質を取り違えないように、まずはしっかりと話を聞くことが大事

事業者様は、課題をもって相談にいらっしゃいます。しかし、色々と話をしていると「本当の問題、原因は違うところに有る」という事があります。結果的に IT 化の支援に着地するケースが多いのは確かですが、最初からその考えで臨むと本質を見落としてしまうことになりかねません。ですので、まずは事業者様からしっかりと話を聞き、その上で融資や補助金など複合的な施策を勧めるように心掛けています。



静岡商工会議所

横山 大

中村様は、事業承継により 4 代目の社長として、静岡商工会議所の青年部でも積極的に活動されています。若くてやる気もあり、新しいことに取り組むことへの抵抗もお持ちでない方です。今回の取り組みは、ビジネス用のホームページとなるため、IT 導入補助金を活用し、制作会社や専門家と連携して支援させていただきました。